

FREE ENERGY FOR EVERYONE!

第4の革命

エネルギー・デモクラシー
THE 4TH REVOLUTION
ENERGY AUTONOMY

ドイツの「脱原発」はなぜ実現したのか？
エネルギーシフトのカギ、再生可能エネルギーの
可能性を探るドキュメンタリー映画

3.11 後、フクシマ原発事故の被害は想像を絶している。
原発推進か？再生可能エネルギーへのシフトか？
遠く離れたドイツは、

3.11 の3 か月後、2011 年 6 月には「脱原発」を決定。

当事者の日本ができないことを、
なぜドイツは早々と実現できたのか？

ドイツを「脱原発」決定に影響を与えた映画こそ、ドキュメンタリー
映画「第4の革命- エネルギー・デモクラシー」だ。

2010 年にはドイツ全土で上映され、異例の 13 万人を動員。

3.11 後には、ARD(ドイツ公共放送)などでテレビ放映され、
200 万人が視聴し、一気にドイツの再生可能へのエネルギーシ
フトを決断させることとなる。

100%再生可能エネルギーシフトは可能！
これは農業、産業、IT 革命に続く第4の革命だ。



デンマークの風力発電



ムハマド・ユヌス(バングラデシュ)
/経済学者/グラミン銀行創
設者/ノーベル平和賞受賞



バングラデシュの太陽光パネル

オランダのソーラーハウス



監督：マイケル・マ
シスン・ミラー
監督：カール-A・フ
ェヒナー
配給：ユナイテッド
ピープル
2010 年/84 分 (c)
映画「第4の革命」

6 月 24 日(日) ①9:30~ ②11:10~

場 所： プラス・ド・パスレル(保谷庁舎・こもれびホールの前)

(西東京市泉町3-12-25パスレル保谷 2F 1F・生活クラブ生協)

入 場 料： 1000 円、子ども学生 500 円(当日券のみ)

収容人数は30人。ほぼ入場可能と思われませんが、ご心配な方はご予約下さい
主催：西東京・生活者ネットワーク(TEL042-453-4121 nishitokyo@seikatsusha.n

